

●福岡県では農地の保全や地域の営みを持続可能なものとするための「農村RMO」を推進しております。

●近年、全国各地で「農村RMO」を含む住民が中心となった助け合い・支え合いの活動を行う地域づくり活動がみられるようになり、中には第一次産業の振興や農地の保全に直結する例も少なくありません。

●県内でも、こうした取組は必要としながらも、「どのような取組をすべき?」「何から始めればいいのか?」といった悩みを抱えている自治体職員や地域の声が聞かれます。

●そこでこのフォーラムでは、県内における「農村RMO」およびこれに類似する地域づくりの取り組みの現況について、全国の最新動向とあわせて広く皆様と共有し、これからの道すじを考える機会とします。

農村RMOとは…地域の暮らしを守るため、地域の人々が中心となって、農用地保全活動や農業を核とした経済活動とあわせて生活支援など、地域課題の解決に向けた様々な取組を持続的に実践する組織

地域づくりの重要性

東良太氏—島根県地域振興部中山間地域研究センター

地域コミュニティが

農地保全の活動を始めた事例紹介

宮原絵理氏—香春町採銅所地域コミュニティ協議会 事務局長

三村信也氏—香春町採銅所地域コミュニティ協議会

村上有希氏—香春町まちづくり課

農地保全等の活動組織が

中山間地域の維持・発展に向けた

取り組みを行っている事例紹介

今井裕作氏—島根県農林水産部西部農林水産振興センター

トークセッション

農村RMOによる地域づくりの進め方、 はじめの一歩の踏み出し方

パネリスト | 東良太氏 + 宮原絵理氏 + 三村信也氏 +
村上有希氏 + 今井裕作氏

コーディネーター | 古賀桃子—特定非営利活動法人ふくおかNPOセンター 代表

福岡県 2025 農村RMO フォーラム

2025年

3月13日 | 木 |

10:00—12:00 (9:30開場)

JR博多シティ

9階会議室3

福岡市博多区博多駅中央街1-1
(博多駅直結)

対面/オンライン ハイブリッド開催
オンライン参加にはWebexを使用

参加無料 要申込

申込期限 | 3月11日(火)

申込方法 | オンラインフォーム、メール、または裏面のFAX用紙でお申し込みください。

☑ オンラインフォーム

<https://share.hsforms.com/2n51ziK7MSRW09JotnoD8eQczmwz>

☑ メール

ruralmoforum.event@airz.co.jp

【件名】「3/13農村RMOフォーラム申込」

【記載内容】①お名前 ②ご所属 ③役職 ④メールアドレス ⑤携帯電話番号(緊急連絡先として) ⑥参加形態(対面またはオンラインのいずれか) ⑦参加動機 ⑧主催者への連絡事項(なければ省いていただいて結構です)

●オンライン参加の方には事前にメールにてWebexリンクをご連絡します。●いただいた個人情報は本フォーラム開催目的のみに使用し、第三者に提供することはありません。

問合せ等 | 株式会社Airz

☑ ruralmoforum.event@airz.co.jp

☎ 03-5544-8230


主催 | 福岡県

企画 | 特定非営利活動法人
ふくおかNPOセンター

はじめの一歩に向けて

福岡県農村RMOフォーラム2025 参加申込書

送信先 | 福岡県農林水産部農山漁村振興課中山間地域振興係(担当:佐々木)

 **FAX 092-642-4605**

申込期限 | 3月11日(火)

①お名前

※必須

②ご所属

※必須

③役職

④メールアドレス

※オンライン参加の方は必須

⑤携帯電話番号(緊急連絡先として)

※必須

⑥参加形態(いずれかに○)

※必須

対面

オンライン

⑦参加動機

※必須

⑧主催者への連絡事項